別記様式第１号　別紙（第７条関係）

事業計画書
（新規事業・事業拡大の実現に資するリスキリング研修事業）

１　研修の内容及び受講する目的

研修の内容	○○○○○○○○○○○○講座（研修名） ○○に関する知識の取得や実技の習得を行うもので、○○試験に合格し、○○（資格名）を取得することを目的とした対策講座。
受講する目的	当該研修を受講することで、新たに○○事業を実施（又は事業拡大）するために必要となる専門的なスキルやノウハウを習得してもらい、○○の実務を担える社内の中心的な人材として育成したいため。

２　上記研修と新規・事業拡大の関連性

＜記入例＞
①○○事業を実施するには○○業務を担える人員を育成し配置することが必須となる。そのために、当該研修により新たな能力開発の機会を提供し、従業員のスキルアップを後押しすることで、事業実施体制の強化を図りたい。
②新たに○○分野に参入（又は事業拡大）するには○○に関する専門的なスキル（又は資格）を持った人材を育成することが必要不可欠である。また、○○事業を実施するためには、○○（資格名）の資格を保有する者を置くことが必須となっている。そのためには、当該研修の受講が効果的であると考えている。

３　新規・事業拡大を実施することの効果

＜記入例＞
①新規に○○分野にも参入することで、収益源を分散し、景気変動や市場の変化に対する耐性を高め、安定した経営を実現することができる。
②○○分野にも事業拡大することで、新たな顧客層を開拓し受注拡大により売上高や利益の増加を目指すことができる。
③○○分野にも進出し事業を多角化することは、従業員のキャリアアップにもつながり、モチベーションや定着率向上の効果も期待できる。

４　新規・事業拡大の今後の実施計画

【新規・事業拡大のためのリスキリング研修を実施】
　○○年○○月頃までに従業員のリスキリングによるスキルアップを図り、○○に関する資格（又は技能）の取得を図る。

【リスキリングによる事業実施のためのスケジュール】
　○○年○○月頃までに、○○分野に参入（又は事業拡大）するための営業許可を取得し必要な手続きを完了する。
○○事業を実施するための組織体制を整え、○○年○○月頃に○○事業を開始する。